

山口新聞

平成 25 年 3 月 29 日 (金)

NO. 49



農地・水・環境 守ろう地域の手に で

だいでどう保全会(防府市)

④9
大道地域は防府市西部にあり、農業振興地域に位置づけられている。地域内には「笑い講」を古くから受け継いでいる集落がある。



① 花壇づくり風景(上り熊・市支部)
② 会員の皆さん

共同活動で未来へつなげよう

収穫の喜びや来年の豊作を祈って笑う、全国的にも珍しい神事である。本地区は2本の県管理河川を抱え、長沢ため池を水源とする水田地帯。1992年に北部から順次ほ場整備を実施し、今年度事業が完了する上り熊地区を含め総整備面積は212㌖となった。現在は南部の下津令地区40㌖で整備事業に取り組んでいる。

保全会の活動は自治会など各種団体と連携し、農道や水路の保全整備、環境の美化向上に向けた花壇づくりなどを行っている。これにより、環境配慮への意識の高揚につながっている。

地域では集落営農組織を立ち上げ農業の生産力向上を図っており、持続的な農業・農村の維持発展に向け農地・水環境保全事業にも引き続き取り組んでいきたい。(代表、行重延昭)
— 金曜日掲載 —

【メモ】代表 行重延昭
昭▽会員438人、農家、農事組合法人、水利組合、JA、土地改良区、自治会、子供会▽設立 2007年4月▽受賞歴 07年度農業農村整備デザイン・広報コンクール特別賞▽連絡先 防府市台道3585(大道土地改良区内)、橋本久子さん
0835・32・0100